

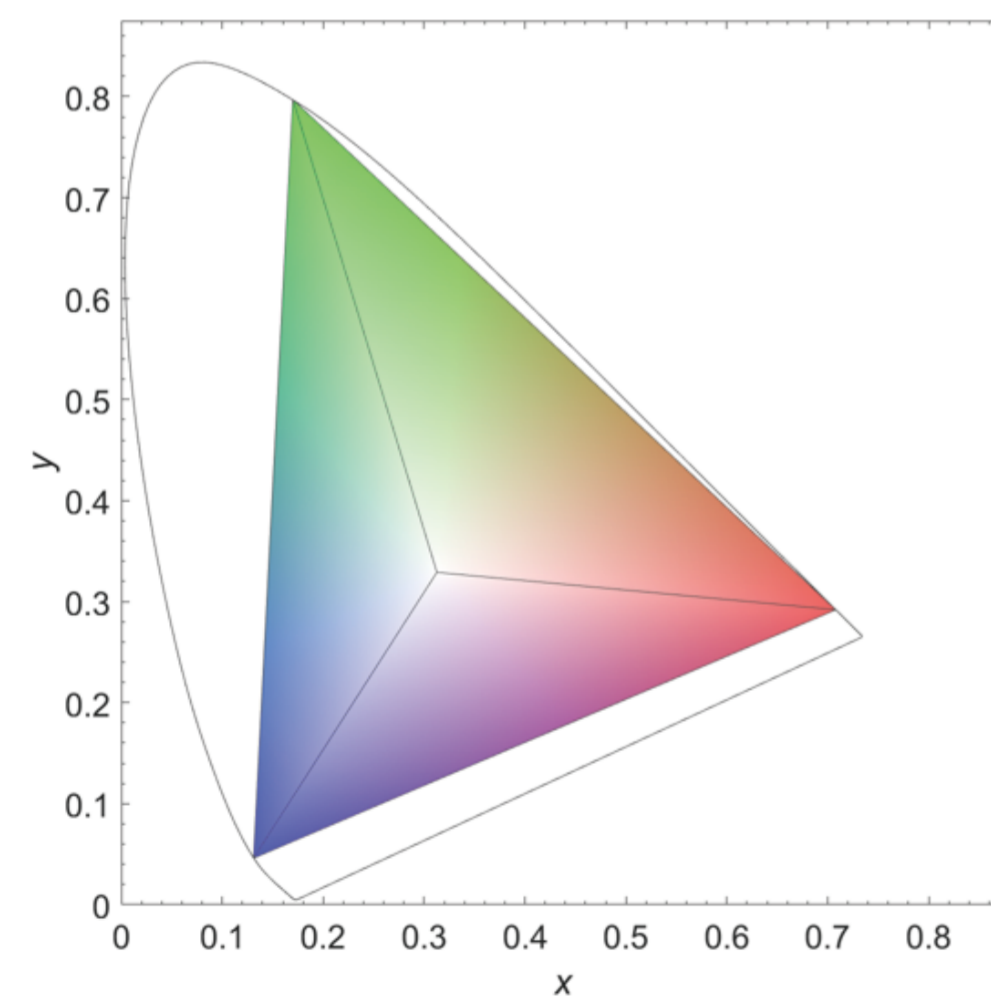
“Gamut Rings”—色域表現の新しい国際標準手法

- 従来の色度図では表現できなかった、明度も含めた3次元の色域を2次元で可視化する新しい手法です。
- 色域立体を一定の明度間隔で輪切りにし、平面に引き延ばし、リング状に配置します。
- 国際標準*として採用されており、ディスプレイやプリンターなどのさまざまなメディアの色域や映像制作での色の確認に活用されています。

* IEC 62977-2-1:2021 Electronic displays - Part 2-1: Measurements of optical characteristics - Fundamental measurements.

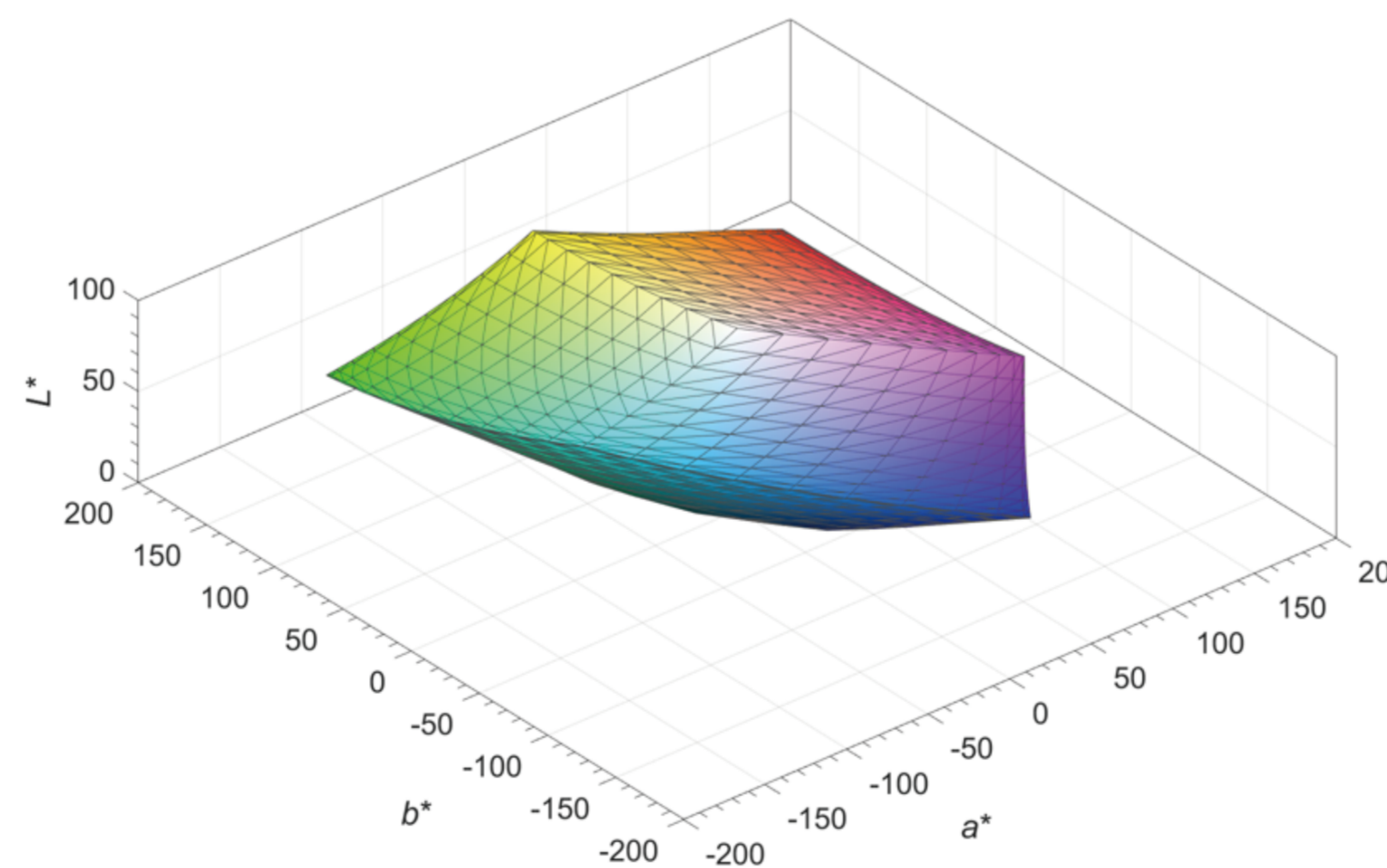
* CIE 246:2021 Colour Gamuts for Output Media.

* SID/ICDM Information Display Measurements Standard, v1.1, 2021.



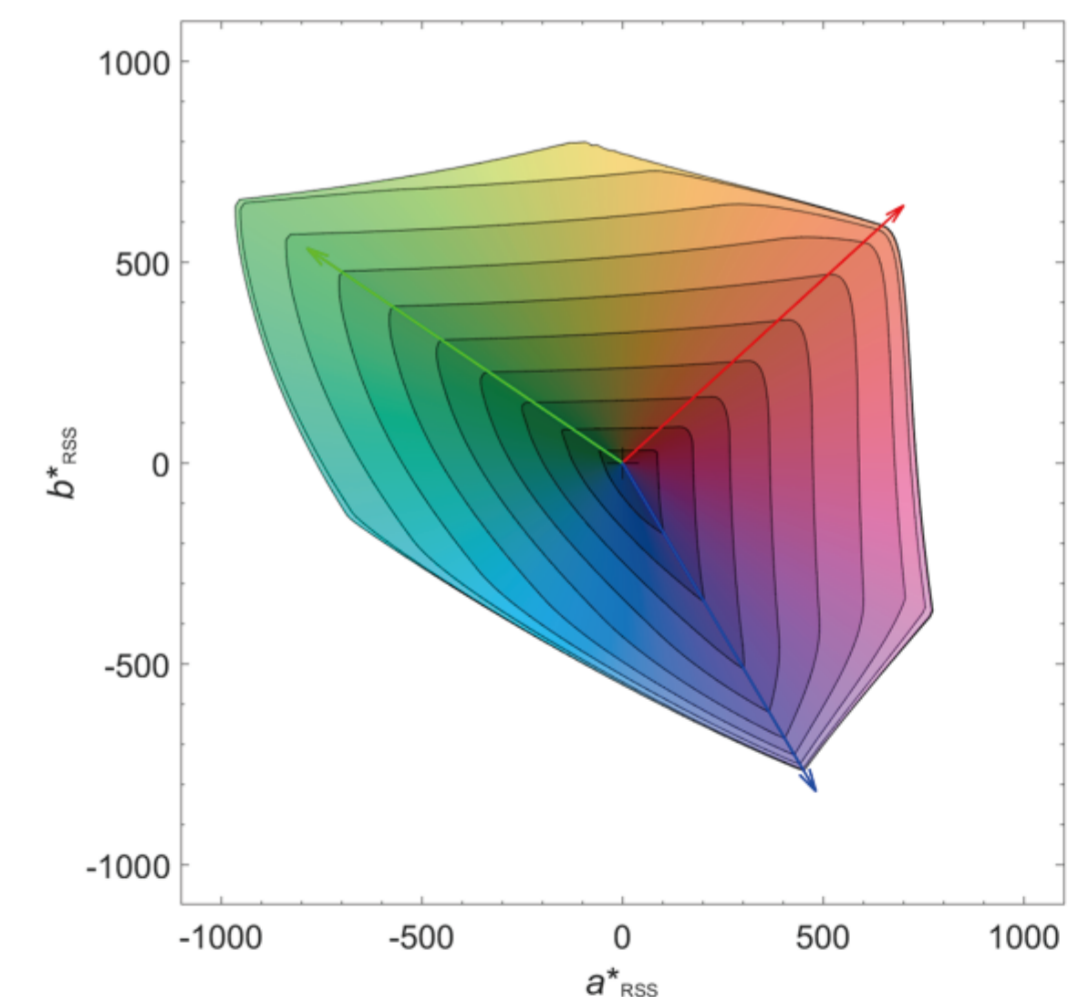
色度域

色度図上の範囲は「色度域」
(明るさの軸がないので「色域」を表していない)



色域立体

3次元プロットを回転させないと、
サイズや形状がわからない



Gamut Rings

リング中心から周辺に向かって明る度高く、
中心からの角度は色相角を表す